

## 主題：信徒

メッセージ 7

### 福音を信じる

聖書：マルコ 1:1, 14-15. ガラテヤ 2:5. 使徒 20:24. マタイ 24:14. I テモテ 1:11

- I. 福音は、約束、予言、予表の成就であり、律法の移動でもあります。これが福音の完全な定義です——マルコ 1:1, 14-15. 創 3:15, 21。
- II. 約束、予言、予表、律法の移動の成就是、生けるパースン、イエス・キリストです——マタイ 17:2-8. ローマ 10:4。
- III. わたしたちは福音を信じなければなりません——マルコ 1:1, 14-15：
  - A. 福音を信じるとは、信じた事の中へと信じ、信じた事をわたしたちの中に受け入れることです。
  - B. 福音を信じるとは、おもにキリストを信じることであり、彼を信じるとは、彼の中へと信じ、彼をわたしたちの中に受け入れて、有機的に彼と結合されることです——使徒 16:31. ヨハネ 3:15-16. 1:12。
  - C. そのようにキリストにある信じることは、神によって、福音の真理の言葉を聞くことを通して、わたしたちに与えられています——ガラテヤ 3:22. ローマ 10:17. エペソ 1:13。
- IV. ガラテヤ人への手紙に、福音の基本的な真理を見ます—— 2:5, 14：
  - A. 罪人が義とされるのは、律法の行ないによるのではなく、キリストを信じることによります—— 16 節：
    1. 「キリストにある信じること」は、信じることを通しての彼との有機的結合です。「キリストにある」とは、この有機的結合を意味します—— 17 節. 3:14, 28. 5:6。
    2. キリストとの有機的結合によって、神はキリストをわたしたちの義として認めることができます。これによってのみ、わたしたちは神によって義とされます—— I コリント 1:30。
  - B. 神の新約エコノミーの中で、わたしたちは信じることによって命を持ち、そして生きます——ガラテヤ 3:11。
  - C. わたしたちは律法に死に、神に生き、キリストにわたしたちの中で生きていただきます—— 2:19-20。
  - D. キリストの中で、わたしたちは新創造です—— 6:15。
- V. わたしたちは純粋な、高い、全体的な福音を信じなければなりません——マルコ1:1. ローマ1:1. マタイ24:14. エペソ2:17. 6:19. I テモテ1:11. II コリント4:4. ヨハネ12:24：
  - A. イエス・キリスト、神の御子、そして彼が経過したすべての手順、彼が完成したすべての贖いの働きは、福音の内容です。ですから、福音は彼のものです——マルコ 1:1. ローマ 1:1-4。
  - B. 福音は神によって計画され、約束され、完成されました。すべての信徒が神に和解させられ、彼によって再生されて彼の子供たちとなるのは、救いへと至らせる神の力です。ですから、福音は神の福音です—— 1, 16 節。
  - C. 福音は信徒を神聖な支配の領域へともたらし、彼らが神聖な王国の中で、神聖な命

の祝福にあずかるようにします。ですから、福音は神の王国の福音です——マタイ 24:14. I テサロニケ 2:12 :

1. 恵みの福音は、罪の赦し、神の贖い、永遠の命を強調します——使徒 20:24。
  2. 王国の福音は、恵みの福音を含み、神の天の支配と主の権威を強調します——8:12。
- D. キリストご自身は平和であって、彼の死の中で平和をつくり、その霊として来て、平和を福音として宣べ伝えました。ですから、福音は平和の福音です——エペソ 2:14-15, 17. 6:15. 使徒 10:36。
- E. 福音は、祝福に満ちた神の栄光の福音です—— I テモテ 1:11 :
1. 使徒パウロが託された福音は、祝福に満ちた神の栄光の輝きです。
  2. キリストにある神の命と性質を、神の選びの民の中に分与することによって、この福音は神の栄光を輝かし出し、その中で神は彼の民の間で祝福に満ちます。
  3. 神のかたちであるキリストは、彼の栄光の輝きであるので、キリストの福音は、彼の栄光の福音であって、輝き照らします——ヘブル 1:3. II コリント 4:4。
- F. ローマ人への手紙における福音は、今や彼の信徒たちの中に、彼らの主観的な救い主として内住している方の福音です—— 1:1, 9 :
1. 神の福音は、ローマ人への手紙の主題であり、復活の後の信徒たちの内側におけるその霊としてのキリストに関してです—— 8:9-11。
  2. キリストは復活し、命を与える霊と成りました。ですから、彼は今や信徒の外側にいるキリストではなく、彼らの内側にいるキリストです—— 34, 10 節。
- G. パウロの福音は、新約の啓示の中心です—— 16:25. II テモテ 2:8 :
1. パウロの福音は、三一の神が手順を経て、すべてを含む、命を与える霊と成ったことの啓示です—— I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17. ガラテヤ 3:2, 5, 14。
  2. パウロの福音の中心は、三一の神がわたしたちの命であり、わたしたちと一になり、わたしたちを彼と一にし、わたしたちがキリストのからだとなって、団体的にキリストを表現するということです——ローマ 8:11. 12:4-5. エペソ 1:22-23。
  3. パウロの福音の焦点は、神ご自身が彼の三一の中で手順を経たすべてを含む霊と成り、わたしたちの命またすべてとなってわたしたちに享受させ、彼とわたしたちが一になって、彼を永遠に表現することです—— 4, 6 節. ガラテヤ 3:13-14, 26-28. 6:15。
- H. 神の福音の最高の点は、神が人と成ったのは人が神格においてではなく、命と性質において神となるためであるということです——ローマ 1:3-4. 8:3, 29 :
1. 神は肉体と成ることを通して人と成り、人の生活、死、復活を経過しました。それは、彼がご自身の大量の複製を得るためです——ヨハネ 1:14, 29. 12:24。
  2. 神の意図は、キリストの中でご自身の大量の複製を得て、新しい種族、神・人の種族を生み出すことです。
  3. 一粒の麦（最初の神・人としてのキリスト）は、彼の死と復活を通して、多くの麦粒（多くの神・人）を生み出しました。今やこの多くの麦粒はブレンディングされて、一つのパンとなっています。それはキリストのからだ、彼の複製です—— 24 節. I コリント 10:17。